

# てんとう虫



第128号  
2022年  
7月発行



## コミュニケーションの二つのタイプ

放送大学北海道学習センター  
所長 山田 義裕

世界保健機構が2020年3月に新型コロナウイルス感染症のパンデミックを宣言してから、早くも2年半近くになろうとしています。これまで感染の大波を幾度か経験してきたものの、いまだパンデミックが収束する兆しは見えていません。この間、観光を始めとする物理的移動は厳しく制限され、またソーシャル・ディスタンスのかけ声の中で、人と人との交流も自粛が求められてきました。このような移動や交流の制限の中で、私たちのコミュニケーションの形もこの2年ほどで様変わりをしていいます。「飲みコミュニケーション」はもってのほかで、職場や学校において対面でのやり取りが必要な場合さえも、それをオンライン・コミュニケーションで代替することが試みられてきました。この変化は、今後私たち、あるいは私たちの社会に何をもたらすのでしょうか。この巻頭言では何回か連載で、情報化社会のコミュニケーションについていくつか具体的テーマを設けて考えてみたいと思います。

私たちはコミュニケーションという言葉を実用的によく使いますが、その意味はかなりぼんやりとしています。みなさんは、コミュニケーションという言葉から何を連想するでしょうか。曖昧模糊とした概念を直感的に把握する時に便利なのは、メタファーを活用することです。コミュニケーションは、よくキャッチボールに例えられます。もうひとつ、やや意外かもしれませんが、コミュニケーションをダンスに例える人もいます。キャッチボールは情報のやり取りを比喩的に述べたもので誰にも分かり易いですが、コミュニケーションがダンスであるというのはどのような意味でしょうか。このメタファーは、人と人が息を合わせて行う共同性の営みであるというコミュニケーションのもう一つの重要な特徴を述べているのです。実は、Oxford English Dictionary という最も大きな英語辞書にも、「伝えること(imparting or transmission)」と「共にあること(affinity or association)」がcommunicationの語義の二つの柱として提示されています。また社会学では、前者を道具的(instrumental)コミュニケーション、後者を自己充足的(consummatory)コミュニケーションと呼ぶこともあります。自己充足的コミュニケーションとは、何かを伝えるためにではなく、それ自体を目的とした「コミュニケーションのためのコミュニケーション」です。例えば、井戸端会議やSNSでの他愛のないやり取りがその典型です。コミュニケーション研究では、私たちが何かを伝えようとして行う意図的な伝達行為が主な研究対象となってきましたが、実は私たちのコミュニケーションは母子コミュニケーション(微笑の交換やクイーニング等)にみられる共同性の営みとその原型であることを忘れてはいけません。

コロナ禍の中でウェブ空間の活用は劇的に進みましたが、オンラインによるコミュニケーションや交流を重視する傾向は、萌芽的にではありますが、1990年代にすでに始まっていました。肥大化するウェブ空間が二つのタイプのコミュニケーションにどのような影響を及ぼしているのか、この後の連載で考えてみます。

### ～「てんとう虫」の由来～

1990年、北海道学習センターが北海道大学構内の札幌農学校・旧昆虫学教室に開設されました。学習センターだよりの発行にあたり、建物が昆虫学の研究に使用されていたことにちなんで「てんとう虫」という名前が命名されました。



旧昆虫学教室

## 標準を見つけることの難しさ

放送大学北海道学習センター  
客員教員 伊藤 一 男



古典文学作品の研究を手がけていて、特に困難を感じるのが、その当時の標準的な感覚はどうであったか、ということである。

古典文学作品を見ていると、様々なことが書かれている。それがよくあることとして書かれているのか、それともめったにない珍しいこととして書かれているのか、いずれとも判断がつかない。物語の中に登場するある風景が、当たり前風景として語られているのか、特異な風景として語られているのかは、その場面だけで判断できないことがほとんどである。しかし、どちらであるかによって、その場面の意味合いは大きく異なってくる。

例えば、『落窪物語』には、浮気を許さない女主人公とその侍女あこきが登場するが、もし、当時の感覚では、一夫多妻が当たり前だとしたら、この二人はとてつもない変わり者だということになり、この物語はそういう変わり者に注目した物語ということになってしまう。いったいどちらなのだろうか。他の物語などからすると、一夫多妻が一般的な感覚のようではあるのだが。

また、『竹取物語』なども、世間の感覚が気になるところの多い作品である。かぐや姫をめぐるの難題求婚譚であるが、最初に五人の貴公子にそれぞれ異なる難題が提出されるのもよくわからない。もし、複数人間が求められたものを手に入れたらどうするつもりだったのだろう。貴公子達の態度からすれば、早い者勝ちというわけでもなさそうである。他の人たちの邪魔をする様子も見られない。当時の人たちは、このような展開をどのように受け取っていたのだろうか。こういう場合、通常は失敗するものだというのが常識的な感覚であったら、読者達の興味は、どのように失敗するのかという点に向かったであろうし、誰か一人が成功するものであったら、誰がどのようにし遂げるのかという点が気になったはずであろう。

現在の生活の中でも、世間の感覚がどうであるかというのは、中々読み取りにくいところがある。そういうときには、それが必ずしも正しいとは限らない。ましてや、何百年も前の世界のことである。何らかの仮定によることしかできない。それがどれだけ当時の実態に近いかは、きっと不明なままに終わるのではないか。

# 基礎ゼミ受講生の募集



2022年度第1学期の客員教員による基礎ゼミを開講します。  
つきましては次のとおり受講生を募集しますので、ご応募ください。

対象者：本学学生（ただし、定員を超える場合は、全科履修生を優先する。）

募集人数：各ゼミ10名（応募者多数の場合は抽選）

応募締切：7月21日（木）

応募方法：①学生番号・氏名、②希望するゼミ教員名（第3希望まで）、③メールアドレス（テキスト送付や開講中止となった場合等の連絡用）を学習センターに連絡してください。

TEL：(011) 736-6318、fax：(011) 736-6319

決定通知：受講が決定した方には、受講決定通知を送付します。

備考：締切後に空席のあるゼミについては、先着順にて受け付けますのでお問合せください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開講中止となる場合や、Web会議システムでの開講方式に変更する場合（講義内容も一部変更）がありますので、あらかじめご了承ください。

開講区分：(1) 論理的思考法、(2) 研究実践法、(3) 論文作成法

\*卒業研究の履修希望者は、上記の三カテゴリーをすべて受講した上で申請することを推奨します。

## 【実施場所：北海道学習センター（札幌）】

氏名	大宮 学	
テーマ (区分)	科学技術論文作成法 (3)	概要：科学技術分野の論文には、新規性、有効性および信頼性が求められます。そのために、理論、実験および数値解析などの根拠に基づいた議論を行います。さらに、研究成果の重要性を理解してもらうために、研究成果を分かりやすく伝えることに配慮します。本基礎ゼミでは、科学技術研究分野における実験レポート、卒業論文および学術論文の作成のための基本的な文書作成技術を学習します。
実施 日時	8月20日(土)15:00~16:30 8月27日(土)15:00~16:30 9月3日(土)15:00~16:30 9月10日(土)15:00~16:30	
氏名	佐藤 洋子	
テーマ (区分)	看護研究と文献検討 (1)(2)	概要：興味関心がある研究に関する文献を探して内容を検討することは、研究を進めるうえで極めて重要です。このゼミでは看護研究のプロセスと文献を検索するための方法やツール、クリティークについて学びます。
実施 日時	8月6日(土)10:30~12:00 8月6日(土)13:00~14:30 8月20日(土)10:30~12:00 8月20日(土)13:00~14:30	
氏名	中村 三春	
テーマ (区分)	現代詩と現代短編小説の読解 (1)	概要：日本の現代文芸の中から、各回につき1編ずつの詩と短編小説に焦点を絞り、同じ作家の他の作品も参照して、読解を試みます。取り上げるのは、谷川俊太郎・松浦寿輝・小川洋子・村上春樹の作品です。授業は教員による概要解説の後、受講者による自由なディスカッションを中心とし、最後に教員がまとめる形を取ります。受講者には、教員の作成したテキストを事前に配付して授業を行います。言葉に対する感性と、豊かな想像力を身につけます。
実施 日時	9月10日(土)13:30~15:00 9月10日(土)15:10~16:40 9月11日(日)13:30~15:00 9月11日(日)15:10~16:40	
氏名	西川 克之	
テーマ (区分)	観光研究の方法について知る (1)(3)	概要：観光を社会的、文化的な観点から研究するうえでの必読書と言ってよい『観光のまなざし』を読んで、観光を学術的に分析することにはいかなる意義があるのかということについて考えます。そうした作業を通して、対象に考察を加える際の研究アプローチのあり方について学びます。初回の授業では担当教員が講読し、2回目以降の授業では受講生が担当部分のレジュメを作成して内容紹介する形で進めます。テキストは教員が用意します。
実施 日時	8月20日(土)13:00~14:30 8月27日(土)13:00~14:30 9月3日(土)13:00~14:30 9月10日(土)13:00~14:30	
氏名	濱田 淳一	
テーマ (区分)	医科学論文の構成・読み方と研究倫理 (1)(2)(3)	概要：巷に溢れる医科学関連ニュースのソース（源）を辿っていくと、大概の場合は、査読を受けた論文か、論文にはなっていないが信頼できる研究成果に行き着きます。このゼミでは、英文の原著論文を読みながら、研究計画の立案、研究の実践方法、結果の解釈などを学ぶとともに、研究倫理についても確認して行きます。題材に英語論文を使用しますが、逐一日本語に訳していくわけではありませんので、英語の得手不得手は関係ありません。
実施 日時	8月20日(土)13:00~14:30 8月20日(土)14:40~16:10 8月27日(土)13:00~14:30 8月27日(土)14:40~16:10	

## 基礎ゼミ 旭川サテライトスペース



【実施場所：旭川サテライトスペース（旭川）】

氏名	伊藤 一男	
テーマ (区分)	『万葉集』研究の基礎 (1)(2)	概要：『万葉集』は、現存最古の歌集としてよく知られているが、その研究の歴史は古い。そのため、『万葉集』を扱うに当たっては、様々な基礎的知識や、使用する資料に関する知識も必要になる。『校本万葉集』『時代別国語大辞典上代編』『万葉集総索引』など、『万葉集』研究の基礎的な文献が利用できる技能を身に付けることを目指す。
実施 日時	8月20日(土)13:00~14:30 8月21日(日)13:00~14:30 8月27日(土)13:00~14:30 8月28日(日)13:00~14:30	
氏名	芝木 邦也	
テーマ (区分)	学びの作法と技法 (1)(3)	概要：本基礎ゼミでは、レポート・論文を書くための基本を知り、基礎能力を身に付けることをめざします。レポート・論文とは何か。レポート・論文のルール。そして、発想力、読解力、批判的思考力などの身に付ける基礎能力を一緒に考えて行きましょう。 教科書は、『卒業研究履修の手引』放送大学 を使用しますので、事務室で受取り、ゼミ初日（8月21日）に持参してください。
実施 日時	8月21日(日)10:30~12:00 8月27日(土) 9:30~12:30 8月28日(日)10:30~12:00	

## 卒業研究履修の手引（2023年度履修者用） の配布について

「卒業研究履修の手引き～2023年度履修者用～」を、希望者に以下のとおり配布いたします。

なお、現在北海道学習センターでは、新型コロナウイルス感染症対策として、開所日・時間等を変更することがありますので、ご協力よろしくお願ひいたします。

また、郵便でのご請求の場合は、ハガキの裏面に「卒業研究履修の手引希望」と記入し、

- ① 氏名、② 学生番号、③ 送付先住所、④ 連絡先（電話番号）を明記して、下記《お問合せ先》の住所まで郵送してください。

《お問合せ先》

放送大学北海道学習センター

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目(北海道大学構内)

TEL 011-736-6318

卒業研究については、『学生生活の栞』の46ページを参照してください。

また、システム WAKABA の「学習案内」ページに、「卒業研究履修ガイダンス」の資料が掲載されていますのでこちらも参考にしてください。

(システム WAKABA > キャンパスライフ > 学内関連 > 学習案内)



# 客員教員による学習指導・学習相談

＜新型コロナウイルス感染症拡大防止のため状況により相談方法が変わります＞

◎対面・電話・web会議システム『Zoom』のいずれかにおいて、本センターの客員の先生方が学習の進め方、学習上で生じた種々の相談に応じます。

※「学習相談票」に希望の相談方法・必要事項を記入し、相談日の7日前までに事務室宛にお送りください。  
「学習相談票」は北海道学習センターHPよりダウンロードが可能です。

◎ 令和4年7月から令和4年9月までの相談日程（予定）は、次のとおりです。

◎ 先生方のご都合により急遽日程が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

## \*北海道学習センター\*

客員教員	専門分野	対面・電話・Zoomのいずれかによる学習相談の日程			時間		
えんどう とおる 遠藤 泰 先生	薬学	7/9(土)	★8/6(土)	9/3(土)	13:00 ★15:00	～ ～	15:00 17:00
		7/10(日)	★8/10(水)	9/10(土)			
		7/23(土)	8/20(土)				
おおみや まなぶ 大宮 学 先生	情報科学	7/1(金)	8/5(金)	9/16(金)	15:00	～	17:00
		7/13(水)					
		7/29(金)					
かまざき ていじ 蠣崎 悌司 先生	分析化学	★7/7(木)	8/4(木)	9/15(木)	10:00 ★12:00	～ ～	12:00 14:00
		★7/14(木)	8/18(木)	9/22(木)			
		★7/21(木)	8/25(木)				
さとう まうこ 佐藤 洋子 先生	小児看護学 母子看護学	7/2(土)	★①8/6(土)	★②9/3(土)	10:00 ★①14:30 ★②10:30	～ ～ ～	12:00 16:30 12:30
		7/9(土)					
		7/16(土)					
しんかわ たかのり 新川 貴紀 先生	臨床心理学	7/9(土)	★8/9(火)	9/7(水)	10:00 ★14:00	～ ～	12:00 16:00
		7/23(土)	8/27(土)	9/24(土)			
ちよう ぼくいち 張 博一 先生	国際法	7/19(火)	8/18(木)	9/2(金)	10:00	～	12:00
		7/26(火)	8/28(日)	9/29(木)			
		7/29(金)	8/31(水)				
なかもら みはる 中村 三春 先生	日本文学	7/13(水)	8/31(水)	9/21(水)	14:30	～	16:30
		7/20(水)					
にしかわ かつゆき 西川 克之 先生	観光研究	7/7(木)	8/4(木)	9/29(木)	15:00	～	17:00
		7/21(木)					
		7/28(木)					
はまだ じゅんいち 濱田 淳一 先生	腫瘍生物学	7/6(水)	8/10(水)	★9/7(水)	10:00 ★12:00	～ ～	12:00 14:00
		7/13(水)					
		7/20(水)					
よしの いわお 吉野 巖 先生	心理学	7/6(水)	8/17(水)	★9/6(火)	10:00 ★11:30	～ ～	12:00 13:30
		7/20(水)	8/25(木)	★9/13(火)			
		7/29(金)	★8/30(火)				

## \*旭川サテライトスペース\*

客員教員	専門分野	対面・電話・Zoomの何れかによる学習相談の日程	時間		
いけがみ まさなが 池上 将永 先生	心理学	金曜日（基本的に第1週～第3週）	15:00	～	17:00
いとう かずお 伊藤 一男 先生	国文学(古代文学)	木曜日（基本的に第1週～第3週） ※9月は中止します。	14:30	～	16:30
しばき くにや 芝木 邦也 先生	技術教育	水曜日（基本的に第1週～第3週）	9:30	～	11:30

## 2022年度第2学期面接授業開設科目

予告

※2022年6月現在

講義日程	科目区分	担当講師	科目名	定員	
10/15(土)・10/22(土) 10/29(土)・11/ 5(土) 11/12(土)・11/19(土) 11/26(土)・12/ 3(土)	基盤科目	杉浦 秀一	西欧思想の古典を読む <b>【教科書】</b>	15	
10月15日 10月16日	(土) (日)	基盤 (外国語)	ネイト レナー	みんなで楽しく英語を学ぼう	24
		心理教育	高橋 雅治	心理学実験3	20
		人間文化	宮崎 靖士	太宰治の小説に関する検討	35
		総合科目	曾根 輝雄	ワインの科学 <b>【傷害保険】</b>	15
10月22日 10月23日	(土) (日)	生活福祉	遠藤 泰	病気と治療薬の作用について <b>【釧路】 【教科書】</b>	20
		生活福祉	関根 紀子	運動と筋の生理学	20
10月29日 10月30日	(土) (日)	社会産業	岩本 尚禧	遺言と認知症	50
		人間文化	下濱 晶子	ルネサンス美術	35
		心理教育	守屋 淳	「弱さ」の教育学	50
		自然環境	仙北 久典	有機化学と身近な有機化合物 <b>【傷害保険】</b>	14
11月 5日 11月 6日	(土) (日)	人間文化	伊藤 一男	言語遊戯概説 <b>【北見】</b>	25
		基盤 (外国語)	山田 祥一	道具としての基礎英文法 <b>【旭川】</b>	30
11月13日 11月14日	(土) (日)	心理教育	佐藤 千裕	親の離婚と子どもについて考える	50
		人間文化	佐山 圭司	いじめを哲学する <b>【教科書】</b>	50
11月19日 11月20日	(土) (日)	心理教育	池上 将永	心理検査法基礎実習	20
		自然環境	吹谷 智	生物実験1:DNAを見てみよう <b>【傷害保険】</b>	15
		総合科目	高橋 浩晃	地震の科学と防災減災	50
11月26日 11月27日	(土) (日)	心理教育	和田 博美	心理学実験3	20
		生活福祉	山根 由起子	食べる機能低下へのアプローチ <b>【旭川】</b>	30
		基盤科目	田邊 鉄	新・初歩からのパソコン	10
		基盤 (外国語)	張 ジュヒョク	大衆文化から学ぶ韓国語	24
12月 3日 12月 4日	(土) (日)	生活福祉	長谷川 敦司	自然と生活の中にある物理	30
		総合科目	小杉 康	縄文土器・土偶を読み、解く	50
		心理教育	齊藤 真善	発達障害の心理と合理的配慮	15
		社会産業	林 松国	中小企業経営論	50
12月10日 12月11日	(土) (日)	人間文化	山口未花子	動物の人類学	30
		社会産業	小泉 匡弘	学校における技術教育 <b>【旭川】</b>	10
		基盤科目	田邊 鉄	プログラミングをはじめよう	10
		生活福祉	本田 光	地域の絆を育む看護学	30
12月17日 12月18日	(土) (日)	心理教育	川田 学	保育的発達論のはじまり	30
		生活福祉	児玉 壮志	予防精神医学入門	24
		心理教育	澤 聡一	物語から読み解く青年期の心理学	35
		社会産業	遠井 朗子	持続可能な社会と環境法	50
12月24日 12月25日	(土) (日)	情報	大宮 学	人工知能活用概論 <b>【旭川】</b>	30
		基盤 (外国語)	中道 有美	英語に自信がつく!コース	35
1月 7日 1月 8日	(土) (日)	心理教育	戸田 弘二	心理統計学	40
		生活福祉	濱田 淳一	がんを正しく理解する	30
		情報	大宮 学	暗号理論	50

**【旭川】** 旭川サテライトスペースにて開講 / **【釧路】****【北見】** 各地域にて開講  
**【傷害保険】** 授業前日までに、学習センターにて学生教育研究災害傷害保険に加入する必要があります  
**【教科書】** 指定の教科書を事前購入する必要があります  
 ※詳細は 2022 年度第 2 学期面接授業概要 (シラバス) をご確認ください。

# 学長裁量経費採択のお知らせ

2022年度学長裁量経費（学習センター支援）採択結果について、北海道学習センターが申請した学生支援プロジェクトが採択されましたのでお知らせします。



ドドドド

## 道民流学生支援プロジェクト 2022 「放課後に会おう」

世の中が突然として「会いたくても会えない」状態となり、不安な日々が長く続く中、北海道学習センターではこの状況を逆手に取り、コミュニケーションツールを使って学習センターを身近に感じてもらえる機会を増やしました。一昨年から始まったこれらの取組みは、北海道の学生さんならではの「お助け合い精神」が功を奏し、道内各地から新しい仲間とのつながりが増えています。

今年度のプロジェクトでは、リアルとバーチャルの融合で更なる充実を目指します。主な開催行事は、以下のとおりです。今後は学習センターのホームページ等で詳細をご案内しますので、ぜひご参加ください。

なお、各イベントに Zoom 参加される際のミーティングID・パスコード（各回共通）は以下のとおりです。

Zoom 参加の方（必須）  
共通ID・パスコード

ミーティングID：299 177 3987  
パスコード：kouryu（半角）部外秘

## 1. アカデミック・カフェ（気軽に学べる講演会）

### ◎ 開催日程等（会場での聴講と自宅での Zoom 視聴可）

※ 各回の講演題目は、決定次第ホームページ等でご案内します。

第1回：7月30日（土）13:15～14:30（会場：学習センター）

講師：客員教員・蠣崎 悌司先生【専門分野：分析化学】

第2回：8月20日（土）13:15～14:30（会場：学習センター）

講師：客員教員・大宮 学 先生【情報科学】

第3回：9月10日（土）13:15～14:30（北見開催・会場：北見市民会館）視聴会場・学習センター

講師：客員教員・濱田 淳一 先生【専門分野：腫瘍生物学】

第4回：10月9日（日）13:15～14:30（帯広開催・とちちプラザ）視聴会場・学習センター

講師：客員教員・中村 三春 先生【専門分野：日本文学】

第5回：1月28日（土）13:15～14:30（会場：学習センター）

講師：客員教員・吉野 巖 先生【専門分野：心理学】

## 2. 山田義裕・新所長によるロビー講座 「Y<sup>2</sup> カフェ」

会場参加のみ  
先着20名

山田所長がメディアとコミュニケーションの世界を3回のシリーズで語ります。

メタバースに関する内容も盛り込まれます。ロビーというオープンな会場で珈琲を飲みながら「ワイワイ」と質問が飛び交う場を期待しています。

※ 詳細は、決定次第ホームページ等でご案内します。

第1回：8月4日（木）12:05～12:55（会場：学習センターロビー）

第2回：9月7日（水）12:05～12:55（同上）

第3回：10月14日（金）12:05～12:55（同上）



## 3. メタバースキャンパス（学生団体との協同）

学友会作成記事

## メタバース キャンパス



学友会では、4月より全学生を対象としたメタバースキャンパスを開設しました。「メタバースキャンパス」とはPC、スマホ、タブレットから参加できる仮想空間での学生交流の場です。

24時間入室可能なので、友人と待ち合わせてのおしゃべり、サークル活動のミーティングなど、いつでもできます。設置された「会議室」を使えば、中での会話は他人に聞かれません。現在いろいろな「使い方」募集中です。さっそく利用者から次のようなお声もいただきました。

「自主学習する時にログインして東屋にアバターを置いておくと、気づくと誰かも一緒に東屋にいたりします。会話をしなくても一緒に学習している仲間がいる一体感を感じました。」

各種イベントも計画中です。是非一度入場してみてください。

会場の URL <https://meta2cp.ovice.in>

入室パスワード mcamp



放送大学北海道学習センター 学友会キャンパス |  
oVice  
meta2cp.ovice.in

9月16日（金）～11月13日（日）はスペースの一部で文化祭展示を行います。  
11月14日にはパスワードを metacamp へ変更する予定ですので、この「てんとう虫」を保存しておいてください。変更等がありましたら学友会 HP 上に UP します。

入室方法・操作方法などについては、下記専用ホームページに掲載しています。

<https://meta2cp.jimdofree.com>  
『メタバースキャンパス使い方』ページ



入室の方法 - meta2cp ページ |  
meta2cp.jimdofree.com



## メタバースキャンパス 各種イベントを企画中です。

学友会作成記事

## ① 定例懇親会（雑談会です）

毎週木曜日 20:00~21:00 まで（実施中）  
 於：メタバースキャンパス会場・入り口近辺

毎回、参加者のひとりが自分の興味・関心事について15分スピーチを行っています。  
 このスピーチを題材に雑談する会です。

今までのスピーチ例

- ・趣味のサイクリングについて
- ・札幌の人形劇について
- ・数学の「ABC 予想」について
- ・群馬県の郷土かるたについて
- ・正しい歩行について

## ② 「新センター長と語る会」

8月6日（土） 11:00~12:00  
 於：イベント会場

新所長の山田 義裕先生との雑談会です。  
 先生とお話をさせていただく機会がなかったので、お願いしたところ快く引き受けてくださいました。

先生のお人柄にふれる機会はあまりないので、是非ご参加ください。  
 詳細は学友会 HP でもお知らせします。

## ③ 「U—30 懇談会」 日時調整中

題名の通り、10代20代の学生の懇談会です。  
 日頃感じている勉学上の悩みや勉強方法の交流会です。放送大学では若い学生が増えているそうです。若い学生の交流の一助になればと考えています。  
 日程が決まり次第、学友会 HP でお知らせ予定です。

学友会ホームページ

<https://oujhokkaido-gakuyukai.jimdofree.com/>

（「放送大学北海道学友会」でも検索できます）

学友会 メタバースキャンパス実行委員会（石川）

## 学友会から「北大散策（南部コース）」のお知らせ

開催日時：10月15日（土）13:30 放送大学1階ホール集合

昨年から新コースになっていますので、以前参加した方も是非ご参加ください。

スタート⇒ 銀杏並木 ⇒ 大野池 ⇒ 埋蔵文化センター展示室 ⇒ ポプラ並木 ⇒  
 北大博物館⇒クラーク像 ⇒ 農学部 ⇒ 中央ローン ⇒ クラーク会館（約1時間半）

## 4. エッセイ大賞 2022 の募集（学生団体との協同）

前年好評であった「エッセイ大賞」を今年度も続行します。

伝えたい相手に伝えたい思いが届くよう、ぜひ挑戦してください。

- ① テーマ：自由（何気ない日々の雑感、または家族・友人への思いなど）
- ② 原稿文字数：600字程度  
（過度に制限文字数を超える場合は、審査対象外となります。）
- ③ 応募点数：お一人2作品まで
- ④ 応募方法：下記アドレスにメール送信（氏名明記）  
[housouhokkaido@gmail.com](mailto:housouhokkaido@gmail.com)（イベント専用）
- ⑤ 応募期限：2022年9月30日（金）
- ⑥ 審査・発表・掲載等

作品は学習センター所長や学友会などが作者匿名で審査の上、数点の優秀作品を選び、本誌やメタバースキャンパス等で掲載・紹介する予定です。原則、匿名で掲載しますが、記名を希望する方はその旨お知らせください。

- ⑦ 表彰・景品等：優秀作品に表彰状と景品、応募者に漏れなく景品進呈（今回から寡少となりますのでご容赦ください）

今回は期限厳守

ですよ～♪



### 【前回準大賞の作品から】

#### 青虫の翼

全身から汗が噴き出るような暑さだった今年の夏、私は住み慣れた都会を離れ、片田舎の夫の地元へ移り住んだ。都市の片隅のアパートから緑あふれる庭付きの一軒家へ。それは、はたから見れば恵まれた変化だったろう。結婚を機に正社員の仕事を辞め、パート勤めを続けていたが、引越しの際にそれも辞めた。そして引越しが済んでから、また新たにパートの仕事を始めた。

私は事あるごとに庭に出る。庭には野菜が育ち、咲き終えた朝顔が種をつけている傍ら、色とりどりの秋桜が咲き誇っている。ふと見ると、小松菜の葉に黄緑色の青虫が貼り付いていた。どおりで最近妙に葉に穴が開いていたはずだ。青虫は私が見つめている間もじっとして動かず、まるで自分など最初からそこに存在しないかのように振る舞っている。

正社員の仕事を辞めたとき、放送大学への入学を決めた。誰にも相談しなかった。私は私の意思で、学ぶことを選んだ。そして、日々努力し未来へ向かって成長する、という青臭く説教じみた理想をひっそりと胸の内に隠したのだった。

青虫は動かない。だがきっと私の目の届かない早朝に、小松菜の葉を一心不乱にむさぼっているのだろう。そして、誰の目にも触れないある朝、人知れず美しい翼を得て、この庭を去っていくのだろう。私は摘み取るつもりだった小松菜の収穫を諦めた。

私は来年、放送大学を卒業する。青虫が小松菜を日々食べ進めるように、私も机に向かうことを糧に生きてきた。私はこの庭から逃れることはできないけれど。学びを全うした私の背にもまた、きっと人知れず力強い翼が生えていることだろう。

（北広島市 A・Sさん）

## 5. 高校新卒入学者交流会「ドンスチ・ドンリ」

高校新卒入学者が増えています。そこで初の交流会企画を実施します。18～20歳で入学された方を対象とし、数年前に新卒で入学された先輩にもお声かけします。放送大学は様々なメリットが多い反面、孤立しがちというデメリットも混在します。意欲に溢れ入学されたにもかかわらず、挫折に追いやられることも少なくありません。「関わられ過ぎるのはいや」という方もいると思いますが、ちょっと気にかけてくれる「付かず離れず」の仲間や大学の存在は必要であると思います。ついては、学習センター初の交流会を開催しますので、近郊の方はぜひご参加ください。（詳細は、対象者にご案内を郵送の上お知らせします。）

開催日時：2022年8月27日（土）13:00～15:00（予定）

開催場所：北海道学習センター・大講義室